

令和6年度  
岩手県立高等学校入学者選抜  
学力検査（本検査）結果の分析

岩手県教育委員会

## 令和6年度岩手県立高等学校入学者選抜学力検査

### 問題作成に当たっての基本的な考え方

- 1 高等学校教育を受けるに足る能力と適性を検査できるように出題する。
- 2 中学校学習指導要領に示されている各教科の目標、内容に則し、基礎的・基本的な事項について出題する。
- 3 基礎的・基本的な知識及び技能や、これらを活用して問題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を検査できるように出題する。
- 4 問題の分量が検査時間に照らして適切なものとなるよう配慮しつつ、平易な問題から難度の高い問題まで含むように構成する。
- 5 選択式問題及び記述問題を出題することとし、検査時間を考慮しつつ、各教科の特性に応じて適切な出題形式を工夫する。

# 令和6年度岩手県立高等学校入学者選抜学力検査問題 各教科出題方針

## 1 国語

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、総合的な国語力をみることとし、様々な種類の文章を読み、内容を的確に理解するための語彙、語法、文法及び漢字の読み書きなどに関する基礎的・基本的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 基礎・基本に加えて、読み取った文章の内容や自分の考えを、条件に応じて適切に表現する能力をみることができるようにした。

## 2 数学

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、各領域の基礎的・基本的な内容について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 知識及び技能をみるとともに、事象を数学的に思考する力、判断する力、表現する力などを総合的にみることができるようにした。

## 3 社会

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、社会科における地理、歴史、公民の各分野にわたる基礎的・基本的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 図や表・グラフ、絵・写真などの多様な資料を正しく読み取るとともに、それらをもとに社会的事象を総合的に思考・判断する力や表現する力についてもみることができるようにした。

## 4 英語

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、コミュニケーション能力の基礎的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 中学校英語教育における各領域に関して、特に目的や場面、状況に応じたコミュニケーション能力を重視しつつ、基礎的・基本的事項から理解力・思考力と多様な発想・表現を含めた総合的な英語力をみることができるようにした。

## 5 理科

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、各領域における基礎的な知識や基本的な科学概念について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 観察、実験などをとおして、自然の事象について理解したり考察する能力や科学的・総合的に考察したことを適切に表現する能力をみることができるようにした。

# I 学力検査の実施状況

## 1 受検者及び合格者数

課程別	受検者	合格者
全日制	6,169	5,897
定時制	102	92
計	6,271	5,989

(注) この表中には、過年度の中学校卒業生及び県外からの受検者が含まれている。  
受検者数は5教科全てを受検した者の数。

## 2 教科別平均点

教科	配点	受検者	合格者
国語	100	61.9	62.1
数学	100	53.6	53.8
社会	100	62.7	62.9
英語	100	46.5	46.7
理科	100	53.9	54.1
総点	500	278.6	279.6

## 3 得点度数分布表

### (1) 受検者数

得点帯	国語(人)	数学(人)	社会(人)	英語(人)	理科(人)	総点(人)
90~100	186	204	459	181	165	93
80~89	882	754	1,000	347	652	537
70~79	1,252	1,003	1,140	502	829	930
60~69	1,326	940	1,086	614	953	1,134
50~59	1,132	801	952	840	968	1,186
40~49	762	709	752	1,070	931	1,020
30~39	470	633	497	1,307	924	817
20~29	196	537	284	984	587	441
10~19	61	431	81	390	235	108
0~9	6	260	20	36	27	5
人数計	6,273	6,272	6,271	6,271	6,271	6,271
平均点	61.9	53.6	62.7	46.5	53.9	278.6

### (2) 受検者数の割合

得点帯	国語(%)	数学(%)	社会(%)	英語(%)	理科(%)	総点(%)
90~100	3.0	3.3	7.3	2.9	2.6	1.5
80~89	14.1	12.0	15.9	5.5	10.4	8.6
70~79	20.0	16.0	18.2	8.0	13.2	14.8
60~69	21.1	15.0	17.3	9.8	15.2	18.1
50~59	18.0	12.8	15.2	13.4	15.4	18.9
40~49	12.1	11.3	12.0	17.1	14.8	16.3
30~39	7.5	10.1	7.9	20.8	14.7	13.0
20~29	3.1	8.6	4.5	15.7	9.4	7.0
10~19	1.0	6.9	1.3	6.2	3.7	1.7
0~9	0.1	4.1	0.3	0.6	0.4	0.1
度数計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均点	61.9	53.6	62.7	46.5	53.9	278.6

## Ⅱ 各教科の抽出答案による分析結果

### 1 国語の問題ごとの階層別得点率

(■ は得点率50%未満)

問題番号	階層		P層	Q層	R層	S層	全体
	得点帯		0～25 点	26～50 点	51～75 点	76～100 点	
	人数		11 人	96 人	182 人	81 人	370 人
1	(1)	選択	64 %	76 %	92 %	96 %	88 %
	(2)	選択	9	48	69	94	67
	(3)	選択	27	51	77	94	72
	(4)	記述	8	11	20	40	21
	(5)	記述	14	33	55	69	51
2	(1)	選択	55	72	72	88	75
	(2)	選択	73	95	98	100	97
	(3)	記述	0	25	82	91	67
	(4)	記述	8	22	39	56	37
	(5)	選択	9	26	61	93	57
3	(1)	選択	0	16	27	53	29
	(2)	選択	27	53	74	94	72
	(3)	選択	18	40	75	93	68
4	(1)	記述	36	70	96	99	88
	(2)	記述	9	16	46	90	47
	(3)	選択	9	25	62	90	57
	(4)a	記述	0	13	51	87	48
	(4)b	記述	0	24	60	91	56
5	(1)	選択	27	72	87	99	84
	(2)	記述 (条件作文)	10	42	64	83	61
6	(1)	記述 (漢字読み)	45	84	98	100	94
	(2)	記述 (漢字読み)	9	24	70	93	61
	(3)	記述 (漢字読み)	36	71	92	98	86
	(4)	記述 (漢字書き)	9	10	21	54	25
	(5)	記述 (漢字書き)	55	76	95	96	89
	(6)	記述 (漢字書き)	9	24	58	77	52

#### [コメント]

- ◆ 1(4) (記述問題) は、全体として得点率が低かった。
- ◆ 2(3) (記述問題) は、Q層とR層の得点率の差が大きかった。
- ◆ 2(4) (記述問題) は、全体として得点率が低かった。
- ◆ 2(5) (選択問題) は、Q層とR層、R層とS層の得点率の差が大きかった。
- ◆ 3(1) (表現技法の選択問題) は、全体として得点率が低かった。
- ◆ 4(2)(3)(4)a(4)b (古典の読解問題) は、S層とそれ以外の層で得点率の差が大きかった。
- ◆ 6(4) (漢字書き) は、全体として得点率が低かった。

2 数学の問題ごとの階層別得点率

( は得点率50%未満)

問題番号		階層	P層	Q層	R層	S層	全体
		得点帯	0～25 点	26～50 点	51～75 点	76～100 点	
		人数	74 人	101 人	138 人	57 人	370 人
1	(1)	記述	69 %	94 %	100 %	100 %	92 %
	(2)	記述	23	71	92	98	74
	(3)	記述	39	85	93	100	81
	(4)	記述	38	91	98	98	84
	(5)	記述	14	62	91	99	69
2		記述	4	38	78	96	55
3		記述	4	34	85	100	57
4	(1)	記述	16	37	67	96	53
	(2)	記述	8	52	88	96	64
	(3)	記述	1	12	51	93	37
5		記述	5	22	49	85	38
6	(1)	記述	49	76	94	100	81
	(2)	記述	16	48	69	89	56
7	(1)	記述	9	57	90	100	66
	(2)	記述	15	38	72	90	54
8		記述	7	42	82	99	58
9		記述	1	6	38	82	29
10	(1)	記述	1	6	41	93	32
	(2)	記述	0	3	12	49	13
11	(1)	記述	5	24	81	93	52
	(2)	記述	0	0	1	28	5
	(3)	記述	0	0	0	16	2
12	(1)	記述	24	43	69	95	57
	(2)	記述	0	10	50	86	34
	(3)	記述	0	0	0	7	1

[コメント]

- ◆ 4(1) (平行線と辺の比)、4(3) (相似比と面積比)、7(2) (確率を用いて説明する)、11(1) (2次関数の座標) は、P層とQ層の得点率が低く、全体では55%を下回った。
- ◆ 5 (作図)、9 (証明)、10(1) (1次関数の式)、12(2) (三平方の定理) は、S層の得点率が高かったが、P～R層の得点率が低く、全体では40%を下回った。
- ◆ 1(3) (根号を含む計算)、1(4) (因数分解)、6(1) (箱ひげ図の中央値) は、各層とも他の問題と比較して得点率が高かった。
- ◆ 12(3) (四面体の体積) は、全体として得点率が低かった。

3 社会の問題ごとの階層別得点率

(■ は得点率50%未満)

問題番号		階層	P層	Q層	R層	S層	全体
		得点帯	0～25点	26～50点	51～75点	76～100点	
		人数	16人	102人	151人	101人	370人
1	(1)	選択	63%	74%	86%	98%	85%
	(2)	選択	38	47	72	93	69
2	(1)	選択	19	37	56	86	58
	(2)	記述 (ことば)	6	14	46	85	46
	(3)	選択	13	18	32	79	40
	(4)	記述 (文)	2	30	69	81	58
	(5)	並び替え	6	24	63	94	58
3	(1)	選択	6	40	71	86	64
	(2)	記述 (文)	6	26	50	68	46
	(3)	選択	19	32	56	69	52
4	(1)	選択	31	56	74	92	72
	(2)	記述 (ことば)	3	37	70	92	64
	(3)	選択	6	34	71	97	65
	(4)	選択	25	36	45	68	48
5	(1)	選択	50	33	38	55	42
	(2)	選択	6	19	60	82	52
	(3)	選択	6	38	69	96	65
	(4)	記述 (文)	14	27	64	75	55
6	(1)	選択	6	58	77	90	72
	(2)	選択	44	82	95	100	91
	(3)	記述 (文)	3	8	34	64	34
	(4)	選択	19	53	62	76	61
7	(1)	記述 (ことば)	19	56	72	91	70
	(2)	選択	25	37	70	93	65
	(3)	記述 (文)	13	53	90	94	77
8	(1)	選択	19	35	77	94	68
	(2)	選択	13	32	40	66	44
	(3)利点	記述 (文)	21	83	93	93	87
	(3)課題	記述 (文)	13	45	66	80	62

【コメント】

- ◆ 1(1) (方位)、6(2) (初代総理大臣)、7(3) (一人あたりの国民総所得が低い国の傾向)、8(3) (スマートフォン決済が普及するときの利点) は、全体として得点率が高かった。
- ◆ 2(3) (鎌倉時代の文化の様子)、6(3) (戦後の人口増加の理由) は、全体として得点率が低かった。
- ◆ 2(1) (「壬申の乱」)、2(2) (「天保の改革」)、2(3) (鎌倉時代の文化の様子)、2(5) (年代の並びかえ)、6(3) (戦後の人口増加の理由) は、R層とS層の得点率の差が大きかった。

## 4 英語の問題ごとの階層別得点率

(■は得点率50%未満)

問題番号		階層	P層	Q層	R層	S層	全体
		得点帯 人数	0~25点 66人	26~50点 184人	51~75点 82人	76~100点 38人	
1	(1)	選択	35%	67%	98%	100%	71%
	(2)	選択	9	26	55	92	36
	(3)	選択	26	49	85	95	58
2	(1)	選択	52	77	93	97	78
	(2)	選択	38	73	82	87	70
	(3)	選択	8	9	24	63	18
3	(1)	選択	29	60	83	97	63
	(2)	選択	35	75	90	100	74
	(3)	選択	26	55	65	84	55
4		選択	17	25	77	100	43
5	(1)	選択	32	46	67	92	53
	(2)	選択	35	55	89	97	63
	(3)	選択	23	55	88	95	61
	(4)	選択	18	46	82	92	54
6	(1)	選択	12	27	68	87	40
	(2)	選択	20	39	78	97	50
	(3)	記述	3	20	50	92	31
7	(1)	選択	17	40	78	100	50
	(2)	選択	12	24	50	92	35
	(3)	記述	0	3	7	33	6
8	(1)	選択	24	35	59	92	44
	(2)	選択	6	27	45	89	34
	(3)	選択	39	64	74	89	64
	(4)	記述	0	2	9	65	10
	(5)	選択	17	40	62	100	47
9	(1)	記述	20	61	86	97	63
	(2)	記述	9	22	54	94	34
	(3)	記述	0	1	10	58	8
10	(1)	記述	13	46	78	90	52
	(2)	記述	2	19	35	57	23

## [コメント]

- ◆ 1(1)、2(1)(2)、3(1)(2)の知りたい情報について正確に聞き取る問題（リスニング）、5(2)の適当な代名詞を答える問題、8(3)の未知語の意味を答える問題、9(1)の数をたずねる疑問文を答える問題は、各層とも得点率が高かった。
- ◆ 2(3)の知りたい情報の詳細を聞き取る問題、7(3)の英文の概要を捉え、自分が考えたことを書く問題、9(3)の文構造を的確に捉える問題、10(2)の選んだ理由を書く問題は、各層とも得点率が低かった。
- ◆ 8(4)の筆者の主張を読み取る問題や9(3)の文構造を的確に捉える問題は、R層とS層の得点率の差が大きかった。



## 5 理科の問題ごとの階層別得点率

(■は得点率50%未満)

問題番号	階層 得点帯 人数	P層	Q層	R層	S層	全体
		0~25 点 41 人	26~50 点 146 人	51~75 点 123 人	76~100 点 60 人	
1	(1) 選択	39 %	88 %	94 %	98 %	86 %
	(2) 選択	29	34	63	88	52
	(3) 選択	46	66	85	97	75
	(4) 選択	41	56	93	98	74
	(5) 選択	12	23	61	92	45
	(6) 選択	39	56	79	98	69
	(7) 選択	41	60	70	95	67
	(8) 選択	27	51	76	98	64
2	(1) 選択	10	45	80	95	61
	(2) 選択	20	38	68	95	55
	(3) 選択	20	49	88	95	66
	(4) 記述 (ことば・文)	12	28	45	61	37
3	(1) 記述 (ことば)	29	83	99	100	85
	(2) 選択	37	58	78	95	68
	(3) 選択	37	53	91	97	71
	(4) 記述 (文)	4	24	50	74	39
4	(1) 記述 (ことば)	0	3	14	48	14
	(2) 記述 (数字)	2	6	52	92	35
	(3) 選択と記述	8	21	26	42	25
	(4) 選択	15	21	22	57	26
5	(1) 記述 (ことば)	17	60	91	95	71
	(2) 記号	15	12	42	77	33
	(3) 記述 (数字)	7	13	49	85	36
	(4) 記述 (文)	6	41	61	82	50
	(5) 選択 (作図)	2	16	19	54	22
	(6) 選択	24	38	74	90	57
	(7) 選択	5	18	39	75	33
	(8) 選択	56	73	62	83	69
6	(1) 記述 (反応式)	7	33	84	98	58
	(2) 選択	37	54	86	98	70
	(3) 選択	27	46	75	88	60
	(4)AB 記述 (数字)	5	15	59	97	42
	(4)CD 記述 (数字)	10	35	75	92	55

## [コメント]

- ◆ 3(1) (主根) や 5(1) (乱反射) は、P層とQ層で得点率の差が大きかった。
- ◆ 4(2) (速度の計算) は、Q層とR層、R層とS層の得点率の差が大きかった。
- ◆ 4(1) (周波数)、4(3) (等加速度直線運動)、4(4) (摩擦がはたらく物体のv-tグラフ)、5(5) (浮力と重力の作図) は、全体として得点率が低かった。
- ◆ 4(1) (周波数)、4(2) (速度の計算)、5(2) (肉食動物の視野)、5(3) (質量パーセント濃度の計算)、5(5) (浮力と重力の作図)、5(7) (白夜)、6(4)AB (化学反応の量的関係の計算) は、R層とS層の得点率の差が大きかった。